



休日夜間急患センター

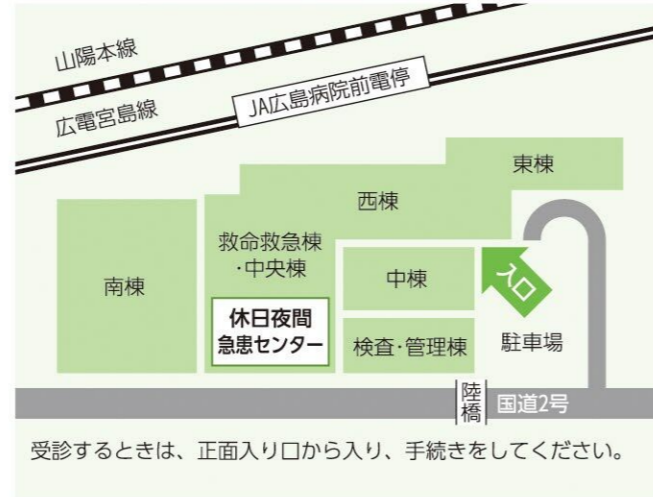
☎ JA広島総合病院 ☎3111 (代表)

診療時間が変わります

4月1日(水)から、JA広島総合病院内の休日夜間急患センターの診療時間が変わります。

内科 (15歳以上)	月～金曜日 …………… 19時～21時30分
	土曜日 …………… 18時～21時
	日曜日、祝・休日、 年末年始など …………… 9時～21時
外科	火～金曜日 …………… 19時～21時30分 (祝・休日、年末年始などを除く)

所在地 地御前1の3の3 (JA広島総合病院1階)



受付専用電話 ☎3199

受診前に症状の連絡をしてください。
※代表番号とは異なるので注意してください

受付時間

電話 ☎ 来院
診療終了時間の30分前まで 診療終了時間の15分前まで

骨髄ドナーの助成金の交付

☎ 健康推進課 ☎1610

骨髄ドナーの経済的負担を軽減するため、助成金を交付します。
詳しくは、市ホームページを確認してください。

交付額 提供に関する通院や入院1日につき2万円
(1回の提供につき14万円が上限)

申請方法 事前に健康推進課に連絡し、書類に
必要事項を記入して提出



▲市ホームページ

●ドナー登録会

ドナー登録会を実施している日など、
詳しくは、公益財団法人ひろしま
ドナーバンクのホームページを
確認してください。



戸籍の振り仮名の届け出

☎ 市民課 ☎9134

本籍地の市区町村から郵送されている「戸籍に記載される振り仮名の通知書」(※)に記載された氏や名の振り仮名が日常使用している振り仮名と異なる場合は、5月25日(月)までに正しい振り仮名の届け出をしてください。

通知書は、令和7年6～8月頃に発送されています。

届け出がない場合は、市区町村長の職権により、(※)で通知した氏名の振り仮名が戸籍に記載されます。その場合は、その後1回に限り、振り仮名の変更の届け出をすることができます。

既に届け出をした振り仮名を変更する場合は、家庭裁判所の許可が必要です。



記載予定の振り仮名は、マイナポータルでも確認することができます▶



詳しくは、市ホームページを確認してください▶



高齢者定期予防接種のご案内

带状疱疹や肺炎の重症化を防ぐため、次のとおり、☎ 健康推進課 ☎1610 佐伯支所 ☎1124 吉和支所 ☎2113 予防接種の助成をしています。 大野支所 ☎3309 宮島支所 ☎42001

■高齢者带状疱疹

対象者には4月上旬頃までに案内を送付します。

対象 市に住民票があり、次の①～③のいずれかに該当する人

①③に該当する人は誕生日前でも接種できます。

①65歳になる人	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
②60歳～64歳の人で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な人	
③経過措置対象者	70歳 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
	75歳 昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
	80歳 昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
	85歳 昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
	90歳 昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
	95歳 昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
100歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日

接種期間 4月1日(水)～令和9年3月31日(水)

接種回数 どちらかのワクチンを選んで接種

- ・生ワクチン1回
- ・組換えワクチン2回 (2カ月以上の間隔をあけて期間中に2回接種)

自己負担額

生ワクチン 2,600円
組換えワクチン 1回につき6,600円 (2回で1万3,200円)



■高齢者肺炎球菌

対象者には誕生月の前月末に案内を送付します。

対象 市に住民票があり、①または②に該当する人

- ①接種日時点で年齢が65歳である
- ②60歳～64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器に重い障がいのある人、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいのある人

4月1日(水)から、国の方針に基づき、ワクチンが変更となりました。

接種日	3月31日まで	4月1日以降
ワクチン	23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライドワクチン (ニューモボックスNP)	沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン (プレベナー20)
自己負担額	4,700円	7,800円

接種期間 65歳の誕生日前日～66歳の誕生日前日

接種回数 1回

※ニューモボックスNPの受診券が届いており、66歳の誕生日を迎えていない未接種の人には、プレベナー20の接種券を送付します。重複で接種しないよう注意してください



■共通事項

申込方法 市の委託医療機関へ直接予約し、接種してください。

※医療機関は、個別通知や市ホームページを確認してください

※市外で接種を希望する場合は、事前に健康推進課または各支所で手続きをしてください

※生活保護世帯と市民税非課税世帯などに該当する人は、自己負担額が免除されます。原則、本人が事前に健康推進課か各支所に本人確認書類を持参し、申請してください

